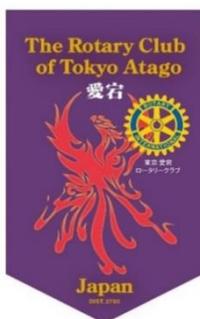


No. 36 2015/5/12

WEEKLY REPORT 2014~2015



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

2015年5月12日(火)
今年度第39回(通算75回)例会
本日のプログラム

イニシエーションスピーチ
株式会社イクシア代表取締役
愛宕RC出席奨励副委員長、広報戦略委員
塚田尚也会員

■4月28日のプログラム

2014-15年度東京愛宕ロータリークラブ 第5回クラブ協議会

1. 会長挨拶：会長 尾関勇

皆様、本日はご準備をさせていただいてありがとうございました。いつは例会が本年度は残り、ようやく2013年の8月に創立総会を迎えてから、これだけ多くのメンバーの方に一緒に進ませていただきました。一期目が6月30日に終わるということになっています。節目が大事で、何ができたか、できていないかを今日クラブ協議会でお話したいと思います。いくつか問題点もあり、寄付金がかんにかかるとか。もうひとつは、予想もしていなかったいくつかの事業を皆さんと行え、また米山奨学生の方の黄さんをお迎えし、色々やってきました。榎本さんで29名、土屋さんで30名ということも予想していませんでした。良い岐路に立った今、皆様方にとってまず大切なのが、ご家族の方の生活があり、お仕事があってロータリーがあるのです。私たちは通常の仕事で稼いでこそロータリーができる。大事なのはスタートをした時にどうであったのか、そして情報は全てディスクローズされているのか。ロータリーだと、こうしなければならぬといったことはなく、あたごはこうする、基本はこういったところにあると、確認して進んでいくのですが、あくまで任意団体なので、何をしなければならぬこともないのです。何をやって、何をやらなければならぬのか。わからないだけでしたロータリーの設計図がようやく見えてきたところです。6月の例会まであと6回です。7月まで地固めをして、新年度に引き継いでいきたいと思っています。

2. 各委員会報告

●会計：会計 橋場一晃

毎月同じことの繰り返しのため、特に発表はありませんが、来月数字を発表したいと思っています。また来年度のことですが、年度始まりに引き続き5万円を頂きたいと思っています。必要経費です。RI・地区人頭金、RI寄付、地区大会負担金、米山寄付で5万円、引き続き会の運用費とは別に頂きたいと思っていますので、ご協力お願い致します。

●SAA：SAA 片山謙次

初年度の動きとして、愛宕ホスピタリティを掲げました。皆様ビジター・ゲストに気持ちよく対応されていたので、このまま次年度へ引き継ぐ形で問題ないかと思っています。

●会員増強・選考・職業分類委員会：委員長 塩沢仁志

本年度の活動計画3名増加、28名目標として掲げましたが、5名に入会希望を頂き、目標達成、30名となる予定です。皆ご紹介

～四つのテスト～

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

がバラバラで、一部の方に偏らなかったのも良かったと思います。他のメンバーの方も、ゲストを多く例会に連れてきていただき、皆様方のおかげで目標達成できたと思います。ありがとうございます。

●研修規定委員会：委員長 片山謙次

研修は、実際には愛宕オリジナルの研修という形では動くことができませんでした。地区の研修で対応していくのが現状ではと思います。年を重ねて、愛宕らしい研修ができていくと思いますので、まずは地区の研修に参加して頂ければと思います。規定は、まずしっかり読んで頂き、変更した方がいい部分、気になる部分は、この年度の変わり目にお申し出頂き、次年度に引き継ぎたいと思います。

* 例会の場が皆さんのプラスになる、研修の場であるという職業奉仕の理念に基づき、社員の教育に良かったと例会を利用していただくのも研修の意味合いに含まれます。

●広報戦略委員会：副委員長 齋藤秀勝、委員 塚田尚也

オンラインでの例会参加を目指していましたが、今年度できませんでした。HPは塚田さんが動いてくださっているので問題ないのかと思います。今、尾関年度がフィナーレを飾るよう、HPをリニューアル中です。ただ時間がかかることを行っておりますが、メンバーがアクセスすることもできます。* HPの運用に関し、もう一度事務局で、柳さん含めご指導いただきたい。

* 現在FBはクローズになっているので、それとは別の外に発信するページがあった方がいいと思う。

* また今後のロータリー名刺は、オンデマンド対応にし、5月に齋藤さんよりレイアウト案を頂ける予定。例会の場所と時間も記載。写真は要検討。

●親睦ニコニコ委員会：委員長 丸山中

48万2,506円まで寄付額が集まっています。当初の30万円の目標はクリアしました。5月12日(火)に新会員歓迎会が開催されます。

●出席奨励委員会：委員長 片山謙次

地区の中でトップレベルのクラブではと思います。平均89.4%、2月は96%と驚異的な数字ですので、このまま続けて頂ければと思います。2014年7月~2015年3月の出席率：100%が9名でした。

●プログラム委員会：委員長 若山健彦

毎月第3月曜日にグループ協議会に出席しており、そこで参考としてこの引継表を頂きました。今日で完成でなく結構ですし、どんどん右に積み重なっていけばいいので、次回、来年度含め、入力していただきます。素晴らしい方を引き続きISを行っていただきたい、他のクラブでは派手なクラブを目指すクラブもありますが、いくつかテーマを決めて、お呼びいただきたいと思っていますし、委員会と話し合っていきたいと思っています。

* 既に終了したISの15分バージョンも検討

●職業奉仕委員会：委員長 石井知
中々理解ができず、これというアイデアが浮かばず、直接的な活動には繋がりませんでした。考えることはありましたが、次年度の若尾さんには引き継げればと思います。今年度は、他のクラブからの職場体験の受け入れのみとなっています。

●社会奉仕委員会：委員長 猿田稚篤
おかげ様で全4回、行えました。ありがとうございました。振り返ると、委員会なのか、支援塾実行委員会なのか、よくわからず進んでしまったのは反省だったかと思えます。実行委員会としては、実行委員なのか、何を行うのかな、と思う方もいらしたはずなので、きちんと発信できるように次年度は行いたいと思います。また発信の仕方が雑であったと反省があります。次年度は同じことを行ってもノウハウがあるため効率的に出来るとは思いますが、効率的に行かないと他の事業もあり負担も大きくなるので、検討しながら行えればと思います。

●ロータリー財団委員会：委員長 加藤俊吾
寄付した総額は796,300円となっていますが、総額よりもクラブがDG・GGで頂いた補助金の方が圧倒的に多いという点をご理解いただければと思います。シアトルで行う事業でも、38,500ドルですので、約460万円。寄付した金額が必ず活動の補助金として戻ってきています。

●青少年奉仕委員会：委員長 島津秀隆
インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ・RYLA・福島の子どもたちをフランスへ留学させるプロジェクトを行いました。インターアクトクラブは井草中学校への社会人講座で、大きく愛宕は活躍できたと思います。他クラブ主催の事業ですが、愛宕でもブラッシュアップしていきたいと思えます。この4つの事業は手探りの部分があったので、1年間把握したということで、上手く経験を生かして行っていききたいと思います。

●国際奉仕委員会：委員長 Paul Tsai
主には承認を頂いたGG事業のピースメイキングサークル。これから実行に入りますので、月1回の進捗報告を行います。最終的な目的は、これを日本に持ってくることで、DG、GGを利用し、一度日本でも行えればと思います。サイパンへの歯科医

療関係の事業もこれから進めていきたいと思えます。台湾との姉妹提携は、ゆっくり来年度中に進めたいと思えます。

●米山奨学記念委員会：委員長 波多野まみ
皆様にご協力頂き、一人当たり約12230円寄付を頂くことができました。黄さんのケアは、主にサイさん、ますみさんに行っていたかありがとうございます。11月には、米山学友のマンスールさんを卓話にお迎えしました。次年度も奨学生を受け入れますので、段々と米山に対する理解は深まり、親近感は湧いてくると思えますので、卓話以外でも懇親の機会を作れたらと思えます。

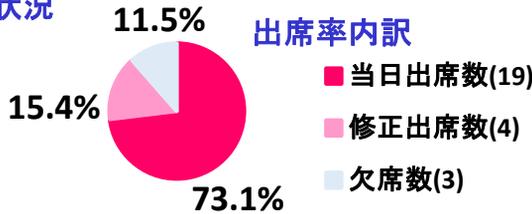
3. 最後に：会長エレクト 石渡美奈

引継ぎを行ったことが無いため、非常に重要な期の変り目だと思えます。2年目はちょうど3年目以降の飛躍に向けた、愛宕スタイルを徹底させるものとしテーマは「温故創新」。ロータリーらしさをしっかりと学んだ上で、愛宕スタイルで地球のお役立ちの為にクリエイティブしていく、それをテーマにしていきます。準備期間～2014-15年度は総括すると、見事なまでに順調な組織の成長でありました。組織の立ち上がりには会長・幹事がワントップで私達を引っ張ってくれたので立ち上がったというところ。今後必要なのは、リーダー層が自立していくことです。権限が委譲され、組織が成長していくことに繋がります。「温故創新」にはなぜ愛宕なのかが必要であり、愛宕RCとは「全メンバーが愛宕RCメンバーであることを誇りと思え、また、ロータリークラブメンバーとなるなら、愛宕に入りたいと思われるような、時代、地域や国、クラブ規模を超えたロータリークラブの原理原則を礎とし、組織力、IT力、国際力、発信力、創造力を強みとした進取の気性に富む、クールで熱く、カッコいい時代の変革者集団」と定義づけさせていただきました。次年度は、各委員会のさらなる機能化を図りたいと考えています。クラブメンバーによる十分な議論、意見交換による合意形成。そして理事会、委員会の関係性の明確化により、自らの役割を認識し、ポテンシャルをあらゆる場面で生かしていただき、素晴らしい組織への成長を目指していきます。また、次年度委員長の皆さんには活動計画を作成いただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

◆◆ 出席報告 ◆◆

2015年4月21日 出席状況

- ・会員数 26名
- ・出席者 19名
- ・ビジター 1名
- ・ゲスト 2名



修正出席率
88.5%

《目標出席率》
本例会50% 修正100%

◆ニコニコBOX◆ ¥5,000 累計総額 ¥487,506

・ネパール大地震の被災者に心よりお見舞い申し上げます。(若山)・5/12、6/2とイベント続きで楽しみです。(丸山)・昨年実現しなかったポールマッカートニーのコンサートに、とうとう行ってきました。2時間45分歌い続けの72歳のポールに、勇気をもらいました！(佐藤ますみ)・天気が良くて爽やかですね。GW直前、あと一踏ん張り頑張りましょう。(塩尻)・ニコニコ(片山)

5月・6月のプログラム

- 5/19(火)休会(規定による) <7:45～8:15 メーキャップ対応あり>
- 5/26(火)卓話:大西洋様(株式会社三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長)
- 6/2(火)夜間例会 <7:45～8:15 メーキャップ対応あり>
- 6/9(火)休会(規定による) <7:45～8:15 メーキャップ対応あり>
- 6/16(火)卓話:土井香苗様(ヒューマン・ライツ・ウォッチ・ジャパン代表)
- 6/23(火)イニシエーションスピーチ:島津秀隆会員(愛宕RC青少年奉仕委員長)
- 6/30(火)卓話:舟木いさ子様(RI第2750地区2013-14年度パストガバナー、東京愛宕RC特別代表)

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<http://atagorotary.com/>

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL:03-3568-3827 / FAX:03-3568-3829 / E-mail:office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

